

令和元年 12 月 2 日

## 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 (COC+)「かがわICTまちづくりアイデアソン2019」の開催について

地方創生が叫ばれる中、その中心となる「ひと」が地方に集積するような仕組みづくりをすることが益々重要になっており、地方大学はその拠点としての役割が求められています。地域の産業や地方に拠点を置く企業も、既存の領域にとらわれない新たな地域ビジネスの発見や価値の創出などが期待されます。

そこで、大学や企業の中心にいて将来の地域を担っていく若者世代が、地域の魅力を自分達で再認識するとともに ICT を用い、「地域、ICT、若者」が融合し共創することで、これまでになかった新たな発想やイノベーションを生み、地方創生・かがわの将来を考える場として「かがわまちづくりアイデアソン 2019」を開催します。**今年度のテーマは『未来の香川の教育』です。**

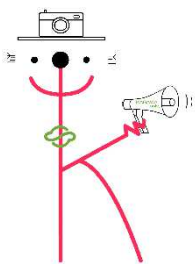
※アイデアソンとは、Idea(アイデア)と Marathon(マラソン)をかけた造語です。

多様性のあるメンバーが集まり、ある特定のテーマについて、対話やワークショップを通じて自由にアイデアを出し合い、新たなアイデア創出やアクションプラン、ビジネスモデルの構築などを短期間で行う手法やイベントを指します。

- 1 日時 令和元年12月7日(土) 9:30~17:30 (入場開始9:00~)
- 2 場所 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ  
(高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4・5階)
- 3 対象 県内の学生(高校生以上)  
地域企業の若手、地方自治体職員、大学職員(35歳以下の方) 計50名程度
- 4 参加費 無料(要事前予約)
- 5 タイムテーブル
 

9:30~9:50	オリエンテーション
9:50~10:35	キーノートスピーチ 富士通株式会社 エバンジェリスト 松本 国一 氏 香川大学創造工学部 造形・メディアデザインコース教授 林 敏浩 氏 株式会社 Global Assist 代表取締役社長 井関 大介 氏
10:35~10:50	実行委員会による事前活動報告
10:50~12:30	アイデアソン1
12:30~13:30	休憩
13:30~16:30	アイデアソン2
16:30~17:10	発表(チームごとにアイデアを発表)
17:10~17:30	審査・発表・表彰・クロージング
18:00~	交流会 参加希望者のみ(別途参加費必要)

※上記内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください。



### 【問い合わせ先】

かがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会事務局  
香川大学地域・産学官連携推進グループ 担当:福井  
TEL:087-832-1370 FAX:087-832-1357 ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

(当日はこちらへ)

香川大学創造工学部創造工学科 八重樫理人  
TEL: 080-3572-5936 Mail:rihito@eng.kagawa-u.ac.jp  
Facebook:「かがわICTまちづくりアイデアソン」で検索

2040年に香川が世界トップレベルの教育都市となるために  
**未来の香川の教育**

# かがわ ICTまちづくり アイデアソン 2019

参加  
無料

2019.12.7 Sat  
9:30~17:30

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ

〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号  
高松シンボルタワー タワー棟4・5階

**参加対象者** 香川県内の学生(高校生以上)…………… 24名  
地域企業の若手、地方自治体職員、大学職員(35歳以下) 24名

## アイデアソンとは

特定のテーマについてグループ単位でアイデアを出し合い、それをまとめていく形式のイベント。  
アイデア(Idea)とマラソン(Marathon)を合わせた造語で、2000年代に米国で使われ始めたと言われてい

日本一狭い県、香川県ですが、うどん以外にもいろんな魅力が隠れています。そんな魅力を自分たちで再認識するとともに、ICTを用いてかがわの将来を考えるアイデアソン「かがわICTまちづくりアイデアソン2019」を開催します。地域、ICT、若者が融合し新たな化学反応を起こすことで、これまで生まれなかった新しい発想やイノベーションが生まれることを期待しています。

学生にとっては、普段話することができない、地元企業や自治体の職員の方とお話をする絶好のチャンスです。また地元企業同士の連携や地元企業と地方自治体の連携の場としてもご活用ください。

# かがわ ICTまちづくりアイデアソン 2019

参加  
無料

## PROGRAM

プログラム

当日の運営はかがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会がおこないます

9:30	>	9:50	オリエンテーション
9:50	>	10:35	ゲストによるキーノートスピーチ
10:35	>	10:50	実行委員会による事前活動報告
10:50	>	12:30	アイデアソン1
12:30	>	13:30	お昼休憩(昼食は各自でとっていただきます)
13:30	>	16:30	アイデアソン2
16:30	>	17:10	発表(チームごとにアイデアを発表していただきます)
17:10	>	17:30	審査・発表・表彰・クロージング
18:00	>		交流会 (参加費別 4,000円、希望者のみの参加となります)

※内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください

## GUESTS

ゲスト(キーノートスピーカー)



### 松本 国一

富士通株式会社 エバンジェリスト

1991年富士通へ入社。情報・通信・モバイルの合計14部門37部署でソフト/ハードの設計から製品・事業企画/販売推進/営業まで様々な業務に従事。現在、多彩な業務経験を活かし、エバンジェリストとして活躍中。雑誌や新聞/ Web/ ラジオなど多くのメディア掲載や池上彰氏、八塩圭子氏、佐々木俊尚氏など著名人との対談、ほか学会誌の執筆、日本銀行のラウンドテーブルなど多くの活動を行っている。



### 林 敏浩

香川大学創造工学部創造工学科 造形・メディアデザインコース 教授、  
香川大学創造工学部 評議員、香川大学総合情報センター 副センター長、学長特別補佐  
1994年徳島大学大学院工学研究科博士課程修了。博士(工学)  
佐賀大学 理工学部講師、佐賀大学 理工学部助教授、  
香川大学 総合情報センター准教授、香川大学 総合情報センター教授を経て現職。  
ゲーム学会会長。教育工学、教育システム情報学に関する研究課題に取り組んでいる。  
四国や香川県のICTを用いた教育政策に関する各種委員会で活躍中。



### 井関 大介

株式会社 Global Assist 代表取締役社長

1975年生まれ、秋田県出身。秋田大学教育文化学部卒業。ベスト学院株式会社への就職を機に福島県へ。取締役兼経営企画部長を務め、個別指導の事業部を新たに立ち上げる。より一層一人ひとりに寄り添う個別指導が必要との思いから2009年に分社という形で起業。株式会社 Global Assist を設立する。現在は東北を中心に直営にて99教室を展開中。香川県には2012年7月に初出店。現在は15教室に至る。

## お申込み方法

E-mailでご連絡いただくか、右記Facebook(参加申し込みフォーム)にアクセスしてください。

- ①参加者氏名(フリガナ)
  - ②性別
  - ③生年月日(西暦)
  - ④会社名(大学名)
  - ⑤日中の連絡先(電話番号)
  - ⑥連絡可能なEメールアドレス
  - ⑦交流会への参加可否
- 送信先メールアドレス: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp  
※応募者多数の場合は、抽選になります。



参加申し込み  
フォーム

〆切 11/30(土)

## お問い合わせ

かがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会事務局  
香川大学 地域・産学官連携推進グループ 福井  
香川大学 創造工学部 創造工学科 八重樫研究室 矢部  
電話:087-832-1370  
メール:ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp  
Facebook:「かがわICTまちづくりアイデアソン」で検索